

公益社団法人 砥粒加工学会 北陸信越地区部会 報告

令和7年度 地区部会大会・第1回研究・見学会を終えて ～ コマツ NTC 株式会社 福野工場（富山県南砺市）～

1. はじめに

去る2025年3月4日(火)に北陸信越地区部会 企画として、令和7年度地区部会大会および第1回研究・見学会が、富山県南砺市にあるコマツ NTC 株式会社 福野工場において開催された。その概要を以下に報告する。

2. 令和7年度 地区部会大会

地区部会大会は、西野入 隆（セラテックジャパン）の挨拶で開始した。その後、令和6年度地区部会長 畷田 道雄（岐阜大学）から、令和6年度の運営委員紹介と事業報告について、庶務幹事 宮島 敏郎（富山県立大学）から、会計幹事 江面 篤志（三条市立大学）の代理で決算報告と、会計監査 平石 誠（新潟県工業技術総合研究所）の代理で・監査報告が行われた。次に、令和6年度部会長 畷田 から、令和7年度の運営委員紹介が行われた。その後、令和7年度運営委員会に引継ぎ、令和7年度地区部会長 西野入より挨拶が行われ、庶務幹事 宮島から、令和7年度の事業計画案（運営委員会3回、研究会3回）の説明と、予算案が説明され、確認された。

3. 令和7年度 第1回研究・見学会

地区部会大会に引き続き、富山県幹事 岩井 学 氏にとりまとめいただき、第1回研究・見学会が開催された。研究会は、2件の講演が行われた。始めに、コマツ NTC 河津 知之 氏より「コマツ NTC の砥粒加工ソリューション紹介」と題して講演が行われた。研削盤の新たな技術や、ワイヤソーに関わる技術の変遷、遊離砥粒と固定砥粒の違いについてなどお話しいただいた。

次に、富山県立大学 岩井 学 氏より「超音波振動援用法による微細ギアスカイピング」と題して講演が行われた。ギアスカイピング加工に超音波振動援用法を適用された様々な実験データについてお話しいただいた。

いずれの講演についても参加者から多くの質問があり、講演者と活発な議論が行われた。

その後、コマツ NTC 開発副本部長 武田 英俊 氏にご挨拶いただき、その後、会社・技術紹介を商品開発部 部長 谷崎 啓 氏にさせていただき、工場見学を行った。コマツ NTC は、様々な工作機械、マルチワイヤソー、さらには、近年、車載電池関連の機械の製造・開発されておられることを紹介いただいた。社の強みとチャレンジ精神を知ることができ、また、様々な機械の設計・開発現場を見せていただくことができた。

見学会終了後、総合討論を行い、副地区部会長 熊谷勇雄（マコー）より閉会挨拶が行われた。

その後、場所を高岡駅前に移して、講師の方にもご参加いただき、技術交流会を行った。多くの方と情報交換が行われ有意義な時間となった。

4. おわりに

雪交じりの寒い日となったが、今回の研究・見学会には、30名の方にご参加いただき、大盛況となった。

今回は、6月20日（金）に、先端加工フォーラム2025「結晶工学と研磨加工のシナジー～次世代砥粒加工学への新たなアプローチ～」と題し、4件の講演を長野県・長野市で開催予定としている。多くのご参加をお待ちしています。
(文責：宮島敏郎)



図1 地区部会長 西野入 隆 氏



図2 コマツ NTC 河津 知之 氏



図3 富山県立大学 岩井 学 氏



図4 コマツ NTC 武田 英俊 氏



図5 コマツ NTC 谷崎 啓 氏



図6 副地区部会長 熊谷 勇雄 氏